

1. 件名：高速増殖原型炉もんじゅの廃止措置計画変更等に係る面談

2. 日時：令和2年7月29日(水)16時00分～16時40分

3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※TV会議にて実施

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門

細野企画調査官、田中主任安全審査官、有吉上席安全審査官、小舞管理官補佐、

加藤原子力規制専門員、佐々木技術参与

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

敦賀廃止措置実証本部 副本部長 他3名

5. 要旨

○原子力機構から、資料に基づき高速増殖原型炉もんじゅにおいて今後計画している廃止措置計画変更等について説明があった。

○原子力規制庁より、以下の通りコメントを伝えた。

(資料2について)

- ・セメント固化装置の更新時期の見直しについては、今後の発生量の見込みを把握し、設置が必要な時期を明確にすること。
- ・セメント固化装置の更新時期を見直すことにより、濃縮廃液が液体として廃液濃縮液タンクでの貯蔵を継続することについて、災害防止上の支障の有無の観点から説明すること。

(資料3について)

- ・熱蛍光線量計について、原子炉設置許可申請書の本文に記載されている要求事項との関係性を説明すること。
- ・工事計画認可との関係については、規則に定める変更の有無との関係だけでなく、既認可における記載内容との関係を説明すること。

○原子力機構より、承知した旨返答があった。

6. 配付資料

資料1：許認可審査対応スケジュール

資料2：もんじゅ廃止措置計画の変更内容について

資料3：熱蛍光線量計の生産終了に伴う代替品への更新について